職務経歴書

2020 年 01 月 09 日 氏名: Wang Chi Mei

■ 職務要約

アメリカの大学院を卒業後、2014 年から約 2 年間、株式会社 Kantar TNS Taiwan に勤め、マーケティングリサーチャーとして 7 社の企業に関わるプロジェクトを担当しておりました。入社 1 年目に、Best Researcher として表彰されました。

2017年に夫の転職に伴い、日本に移住しました。来日後、語学学校に入学し、半年後には株式会社エームサービスへと入社し、アシスタントマネージャーとして従事しておりました。経理業務のサポート、マーケティング業務やイベントの企画、事業所の運営業務を経験いたしました。

2019年9月、当時勤めていた会社では成長実感が得られず、将来的に解消される見込みもなかったため、エンジニアへの転職を決意しました。退職後に DIVE INTO CODE に入学、12月に卒業しました。

■ 職務経歴

【勤務先名】エームサービス株式会社

【事業内容】企業などにおけるフードサービス及びサポート (勤務期間:2017年7月~2019年8月)

【業務内容】アシスタントマネージャーとして、支配人の補佐・代理業務を担う。

入社後9ヶ月目より、小規模(4人)のチームを管理。

- 月次損益計算書(P/L)、売上レポート作成
- 売上データの分析による商品の選定・新商品開発
- 店舗内に行うイベントの企画立案・実施
- クライアントの要望に沿った見積書・請求書作成
- グローバルクライアントとのコミュニケーション・四半期プレゼンテーション

【勤務先名】カンターTNS 株式会社

【事業内容】市場調査・コンサルティング

(勤務期間: 2014年11月~2016年07月)

【業務内容】金融・アルコール飲料・日用雑貨品業界を中心に7社を担当。

最適な調査手法の選定、調査プランの企画・実施、分析、レポート作成を経験。

- クライアントの課題・ニーズをもとにりサーチの企画・提案
- 調査の設計(提案書、見積り、スケジュール、クエスチョネアー設計と作成等)
- プロジェクトの進捗管理(説明会の実施、調査進捗の管理、実査部門との摺り合わせ等)
- レポーティング(集計仕様案の作成、レポートフォーマット作成、グラフ作成、レポート作成 等)
- 社外や国外のマーケティングリサーチ機関を通じたリサーチの企画・分析・推進

【勤務先名】祥安機械株式会社

【事業内容】各種産業機械・工作機械の点検・修理・改造 (勤務期間:2010 年 01 月~2012 年 01 月)

【業務内容】事務職として、書類の作成や処理、データ入力、ファイリングを担当。

英語を含むメールや電話による顧客対応、補助業務など幅広い業務を行う。

- データ入力、ファイリング、各種書類作成(提案書・見積書・報告書等)
- 請求書、給与計算、支払管理
- 電話、メール応対、来客対応及び問い合わせ対応(中、英)

■ 資格・スキル

【資格】

● 日本語能力試験 JLPT 1 級合格 (2017 年 12 月取得)

● TOEIC 950点 (2016年12月取得)

【テックスキル】

● 言語: Ruby、JavaScript、HTML、CSS

● フレームワーク: Ruby on Rails、Bootstrap、Vue.js

● データベース: PostgreSQL

● インフラ: AWS(EC2、S3)

● ツール: GitHub、Slack

【PC スキル】

● Word: 資料作成経験(書式設定、目次設定、ヘッダーフッター設定、グラフ挿入等)

● Excel:データ表作成、売上表作成等(VLOOKUP、ピポットテーブル、IF 関数等)

● PowerPoint:プレゼン資料作成経験(アニメーション、マスタ等)

■ ポートフォリオ

アプリケーション名	GitHub リポジトリ URL	デプロイ先 URL
TripHub	https://github.com/Wangchimei/TripHub	https://trip-hub.herokuapp.com/

■ 自己 PR

● 課題発見と解決の能力がある

前職で配属されました事業所は、過去の売上状況があまり良くありませんでした。売上不振の理由を把握するため、2つのアクションを取りました。

- 1. 過去の売上データを分析し、売れる商品と売れない商品を見つける
- 2. メンバー全員と顧客にヒアリングを実施し、改善点とポテンシャル商品を見つける

ヒアリング結果によって、現在販売している商品の認知度が低いことと、売れていない商品を仕入れ続けていたことが分かりました。売れていない商品の仕入れを減らし、人気のある商品や新商品の販促にフォーカスするようにしました。

その結果、前年より平均イベント参加率は約 18%、1 日平均来客数は約 30%増え、顧客単価を約 15% 上げることができました。

● 成長意欲や自走力がある

2017年、日本への移住のため、日本語を勉強し始めました。「1年以内に日本語能力試験の1級に合格」と目標を設定し、ゴールに向けて毎日勉強を続けました。その結果、期間内に目標を達成できました。

プログラミングの力で、人々の生活の質を向上できるサービスを作りたいです。今年の9月から、エンジニアへの転職を決意、DIVE INTO CODE に入学しました。履修カリキュラム以外に、他のマテリアル(ソース)も利用して、着実に理解を深めていけるように工夫しました。気になる疑問や機能に対して、積極的に調べ上げ、試行錯誤を通して、問題の本質は何か、解決方法は何かを徹底的に考えることができました。

● チームワークを大切にする

前職でイベントを開催した際に、チームのオペレーションをスムーズに行うために、事前にスタッフの方々に積極的に声を掛け、疑問点を解消し、最適な流れを探していきました。その結果、顧客に良いサービスが提供でき、メンバーの絆が強くなりました。

プロジェクトに参加し、クライアントの限られた予算内で、抱えている課題を解決するため、過去の方法 と違う研究方法に基づいてブレーンストーミングを行い、チームメンバーからの多種多様なアイデアを組 み合わせて、代替案を提案し、クライアントとウィンウィンの関係を作れました。 このような性格やこれまでの経験から、仕事で直面する様々な問題に対して問題解決能力を活かし、自分から取り組む姿勢で成長し続け、メンバー同士で連携しながら、業務効率化に貢献し、御社で活躍したいと考えております。